

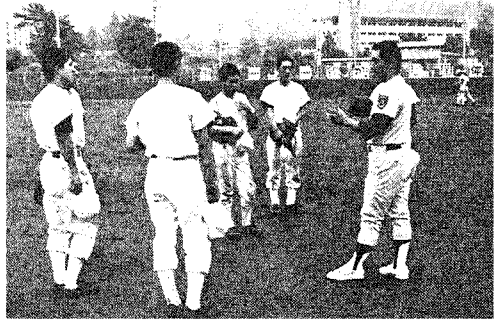
かいじくら ブを追って

団体まであと一年六カ月、日本一を胸に「かいじライン」は、猛練習に励んでいます。この四月から新メンバーも加わり、総勢十八名となった「かいじクラブ」は、主将の佐藤君を中心にねばりのあるチームづくりに努めています。

市民の皆さんのご声援をお願いいたします。



選手とコーチングスタッフは次の通りです。
▽部長 石田一夫(旭 小)
▽監督 安富健二(市役所)



▽コーチ 加藤正広・小俣秀樹・岩田匡宏

▽選手 主将・佐藤輝正・副主将・小川正仁・市川英寿・伊藤功一・高部裕司・西室克彦・鈴木裕二・平井剛三井正行・森島秀樹尾島正紀(以上上谷村工高)熊坂昌彦・関戸康浩・篠塚正義・岡山 保・村松 徹松村龍豊・小林孝男(以上桂高)

写真説明

▲暑いなか花づくりごころうさまでした。
(写真 6月26日団体花づくりより)

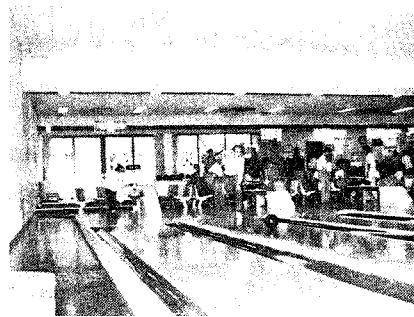
身体障害者ボーリング大会

去る六月二十二日、身体障害者の方々にボーリングを楽しんでもらおうと、ボーリング大会が開かれました。

この呼びかけに、都留市身体障害者福祉会(会長佐藤保氏)の会員十五名が参加し、都留ファミリーボウル(代表取締役尾形 恵氏)から無料で提供されたレーンで熱戦がくり広げられました。

参加者は、リハビリテーションをかねての楽しいスポーツに汗を流しました。

尾県郷土資料館の
充実に三百万円
井上敏雄氏が寄す



尾県郷土資料館運営協議会委員の井上敏雄さんから、都留市に「尾県郷土資料館の内装改修費の一部に役立ててほしい」と、三百万円の寄付がありました。

尾県郷土資料館は、本年度内装を模様替えして、明治後半期の教室・教員室の復元、学校関係資料の展示など、教育資料館としての整備を進めており、井上さんは展示資料収集の中心メンバーとしても活躍しております。

ありがとうございます。

都留市バドミントン協会(代)

バドミントン協会から
国体室へ寄付

表者、遠藤博司)では、去る七月十四日、市体育祭バドミントン大会会場(都留二中)で一般募金を行い、集められた一万五千九十四円を国体室へ寄せられました。

厚くお礼申し上げます。

チリトリを寄贈
上谷の金森さん

上谷四丁目にお住まいの金森亮さんは、十八日缶を利用して作ったチリトリを寄贈してくれました。

チリトリは、各小学校に配付され、有意義に使用させていただきます。ありがとうございます。



大切に
使います